

# 2016 希望郷 いわて国体・いわて大会通信

Ichinoseki city Hall

August 2016



## みんなで灯そう「一関の灯」

今秋の希望郷いわて国体、希望郷いわて大会に向けて、市内8地域で「炬火イベント」を行います。炬火はオリンピックの聖火にあたり、国体・大会のシンボルです。県内各市町村で「炬火イベント」を行い、採火したそれぞれの火は10月1日の国体総合開会式で一つにし、北上総合運動公園北上陸上競技場の炬火台に点火されます。本市では8月中旬までに市内8箇所から採火。各地域の炬火を合わせ、市の炬火「一関の灯」を誕生させる予定です。

開催日	炬火イベントを行う夏祭りなど(地域)
7月30日④	第44回千厩夏まつり(千厩)
7月31日⑤	第54回むらね夏まつり(室根)
8月6日④	第65回一関夏まつり(一関)
8月7日⑤	花泉夏まつり「第27回日本一のもちつき大会」(花泉)
8月13日④	大相撲東関部屋フェスティバル(東山)
8月13日④	縄文の炎・藤沢野焼祭2016(藤沢)
8月14日⑤	摺沢水晶あんどん祭り(大東)
8月16日④	第46回かわさき夏まつり花火大会(川崎)



## おもてなしの心で接客します

7月1日、岩手県タクシー協会一関支部が「おもてなし講習会」を開きました。いわて観光おもてなしマイスターの永澤由利さんと一般財団法人全国福祉輸送サービス協会ユニバーサルドライバー研修講師の高橋十一さん(株式会社水沢タクシー社長)を講師に迎え、国体・大会に向けたおもてなしの心得を学びました。高橋さんからは、乗務員ならではのおもてなしの仕方や、障がい者に接する際の心構えなどが話され、参加した約100人のタクシードライバーは熱心に聞き入っていました。



## ポスターで開催と競技をPR

市実行委員会は、本市で行われる国体・大会を広く市民にPRするため、ポスターを制作しました。制作したポスターは①正式競技(バレーボール、バスケットボール、フェンシング)②デモンストレーションスポーツ(スポーツ吹矢、バウンドテニス)③障害者スポーツ大会(バスケットボール(知)、車椅子バスケットボール(身))の3種類。それぞれ趣向を凝らしたデザインで開催競技を描いています。ポスターは、市内各所に掲示し開催をPRします。



## 障がいのある人もない人も共に生きる社会を目指して

市などが主催する「ふれあいスポーツ交流会」は7月16日、サン・アビリティーズ一関と一関武道館で開かれました。「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」の開催を記念し、障がいのある人もない人も、お互いを尊重しながら「共に生きる社会」をつくることと「融合」を目指して開かれた同交流会。スポーツ吹矢と室内ペタンクで交流したほか、振る舞い餅に舌鼓を打ったり、記念撮影をしたりして楽しいひとときを過ごしました。

NPO法人子育て支援いっすねの小野寺里子理事長は「子供たちにもいい刺激になった。また参加したい」と話しました。



●本庁国体推進室(合同庁舎内) ☎234850

■市民健康講座8〜9回目  
◇日時：①8月4日②13時〜14時  
③8月25日④10時〜11時30分◇場  
所：一関保健センター◇内容：①講  
話男女共通、おしこの悩みか  
げやまくりニツク院長景山鎮一氏  
②講話・実技「認知予防症について、  
脳トレの紹介」健康運動指導士  
●健康づくり課(一関保健センター)または各  
支所保健福祉課

■ひきこもり相談  
◇日時・場所：8月29日③13時30  
分〜15時30分・千厩支所◇定員：  
先着2人(要予約・先着順)  
●千厩支所保健福祉課

■両親学級(7月)①  
◇日時・内容：①9月6日②9時  
30分〜13時・保健師講話、栄養士  
講話、調理実習②9月24日③9時  
30分〜11時50分・助産師講話も  
く浴実習、リラックスマッサージ、妊婦  
シミュレーター体験◇場所：一関  
保健センター◇対象：市内在住の  
妊婦とその家族◇定員・費用：先  
着12組・3000円(①だけ)◇申  
し込み：8月25日④まで  
●子育て支援課(一関保健センター)

■アルコール家族教室  
◇日時・場所：8月2日④14時  
〜16時・県立南光病院◇内容：講  
話「家族の対応のポイント」など  
◇申し込み：事前に電話で  
●健康づくり課(一関保健センター)または各  
支所保健福祉課

■50人未満の小規模事業所が  
対象の健康相談  
◇日時・場所：①8月4日・商工  
会議所千厩支所②8月18日、25日、  
一関市医師会事務所 \*いずれも④、  
時間は13時〜15時  
●一関地域産業保健センター ☎23  
5110 / FAX ☎239955

## 健康塾 食中毒に気を付けて 文・健康づくり課

毎年8月は食品衛生月間です。夏場は細菌による食中毒が多く発生しています。高温多湿の環境のため細菌が住みやすい環境が作られ、細菌の数が増大するためです。

食中毒は下痢や腹痛、嘔吐、発熱などの症状を引き起こすため、体の抵抗力が低い乳幼児や高齢者は特に注意が必要です。水分補給にはスポーツドリンクよりも経口保水液を飲むようにしましょう。熱中症の予防にもなります。

食品をより安全にするために①清潔に保つ②生の食品と加熱済みの食品とを分ける③よく加熱する④安全な温度に保つ⑤安全な水と原材料を使うことを心がけましょう。快適な夏を過ごすためにも、衛生管理には十分注意してください。

## 8月の4歳5歳歯科健康診査

8月中に市内の契約歯科医療機関で受診してください。対象者には7月末に受診券を郵送しています。体調不良などで8月中に受診できない場合は下記へ連絡してください。

健診名	対象者
4歳歯科健診	24年2月生まれ
5歳歯科健診	23年2月生まれ

●子育て支援課(一関保健センター内)

## 9月のこころの健康相談(電話)

臨床心理士が無料で相談に応じます。

日	場所	時間	定員
12日⑤	千厩支所	10:00〜12:00	2
13日④	一関保健センター	10:00〜12:00 13:30〜15:30	4
26日⑤	室根支所	10:00〜12:00	2

●健康づくり課(一関保健センター内) または各支所保健福祉課



元気の  
ひみつ  
Voice

Onodera  
Hiroshi

小野寺 寛さん  
室根町矢越 67歳

## 川を通じた絆に心を打たれて

農業の傍ら、ひこばえ食工房の事務局長を務めています。室根町矢越の特産品「矢越カブ」を使ったおこわ「カブがかし」を産直に出荷しています。

最近では、耕作放棄の防止のためにソバの栽培を始めました。毎月第3土曜日に「そば打ち道楽会」を実施しています。今年6月の「森は海の恋人植樹祭」で266食販売したのが自慢です。

私が地域の特産品を使った地域おこしを始めたのにはわけがあります。気仙沼湾の漁師さんは、川の上流に対して感謝を忘れません。その気持ちに心打たれたからです。自分も自然の中で生かされている。そんな感謝の気持ちを地域に貢献することで返していきたいと思いました。

元気の源は家族とのふれあい。毎朝、小学2年の孫と野菜の収穫に行くことが特に楽しい。家庭円満が一番の薬です。

## 8月の献血カレンダー

日	献血会場	時間
2日④	一関市役所本庁舎	10:00〜12:00 13:30〜16:30
4日⑤	一関地区合同庁舎	9:00〜12:30
28日⑤	イオン一関店	10:00〜12:00 13:30〜16:30
29日⑤	(株)伸原工業所 東北工場	9:30〜10:30
	一関市役所川崎 支所	11:30〜13:00
30日④	(株)薬王堂 岩手川崎店	14:30〜16:30
	興栄通信工業(株)	9:00〜11:00
	三光化成(株) 一関工場	12:00〜13:00
	一関病院	14:30〜16:00

\*天候などにより、時間や会場が変更になる場合があります

●健康づくり課(一関保健センター内)